



東 龍 便 り

〒224-0023 横浜市都筑区東山田2-9-1 (電話) 045-594-5107

E-mail : ky-yi-higashiyamata@city.yokohama.jp

新しい年を迎えて

安藤 位彦

穏やかな新春を迎えられたことと思います。今年もどうぞよろしくお祈りします。

新しい年とともに、この1年間の生活の締め括りの3ヶ月間が始まりました。『一年の計は元日にあり』の言葉の通り、年の始めに新鮮な気分で目標を立てることはとても大切なことです。みなさんは、どんな目標に向かってこの1年を設計しようと考えましたか。日々を確かめながら過ごすような地道な目標もいいし、一大決心が必要な大胆な目標もまたいいでしょう。いずれにしても、自分の「今」と、なりたい「これから」を考えながら生活していくことなしには何も変わらないし、何も生み出すことは出来ません。

今年は戌年(いぬどし)。「犬」は古代エジプトの壁画にも描かれているように、昔から人に飼われ、家の番や狩りなど人の役に立ち、ペットとして人を癒やしてきた動物です。『忠犬ハチ公』や『南総里見八犬伝』で知られるように、犬には利口で従順で誠実な印象があります。盲導犬や聴導犬、アニマルセラピーにも活用され、悲しんでいる人を放っておかず、他人であってもそのそばに寄り添う本能が備わっているとか。

そんな犬の特性にあやかって、今年は是非、人との関係を大事にし、人に優しく、仲間と平和に暮らす1年を目指そうではありませんか。人は誰でも1人では生きていけません。みなさんを取り巻くたくさんの人の愛情や思いやりを受けて暮らしています。その中でこそ、心と体を伸びやかに成長させることが出来るのです。けれど、それは一方的なものではありません。みなさんも人に優しくさを注ぎ、人を思いやり、人を尊重する気持ちをもつことで、より良い人間性が生まれ、優れた人格が形成されていきます。

手始めにみなさんがすべきことは、残り少ない各学年の日々を人との関係を大事にしながら心優しく過ごすことです。クラスの仲間との生活もあと2ヶ月半です。「このクラスで良かった、クラス解散が名残惜しい…」そう感じながら最後の日を迎えたいではありませんか。もちろん、学習面や生活面を充実させて進級する準備を進めることも忘れてはなりません。1年間をしっかりと終えることが出来てこそ、新しい学年の日々を充実させることが出来るのです。「進級したらもっと頑張るぞ」と思っているキミなら、その助走である3月までの日々大切さが分かることでしょう。さあ、助走の始まりです！

国内外の様々な事件や次々に起こる天災に幾度も心を痛めた昨年でした。日々の生活の在り方、家族の在り方、人としての在り方などを目の前に突きつけられ、思いを新たにしたり改める機会を与えられたりした気がしています。この世の中には、当たり前のように流れていく普通の毎日が一瞬にして崩れ去る“現実”が潜んでいます。だからこそ、その“当たり前”に感謝しながらお互いの体と心を守り合っていくことの大切さを痛感しています。生身で生きている私たちには、いつどこでどんな事が降り掛かってくるか知れず、それによってどんな事態に陥るのかも未知数です。けれど、どんな時にも言えることは、それを乗り越えていく一番の力は“人と人との結びつき”だということです。日々の小さな出来事を振り返ってみても、何かがあった時にキミを助けてくれるのは“人の言葉”であったり“人の温かさ”なのではありませんか。キミを取り巻く家族、友達、先生、地域を、そして何よりもキミ自身を今までよりもっと大切にしながら、温かな人との関係を作っていけたらいいな、と思います。

決心もいい！飛躍もいい！でも気持ちと小さな努力を“続かせる”ことが何より大事なんじゃないかな…。

校内書き初め展

1月10日（水）より、「校内書き初め展」が行われました。
生徒たちの新しい年への思いが大きく書かれた作品がずらりと並び、すがすがしさと頼もしさを感じさせてくれます。

冬休み中、ご家庭でのご協力もありがとうございました。



【 金 賞 】

大出翔汰（3-2） 島原莉子（3-3） 飯田優瞳（3-4） 伊東志穂（3-4） 山本理紗（3-4）
地崎里咲（3-6） 眞鍋碧理（3-7） 五十嵐美紅（3-8） 三浦友莉（3-8）
吉田彩乃（2-1） 石田優花（2-3） 豊永美乃（2-5） 亀山優来（2-6）
野尻七菜（1-1） 福本 萌（1-3） 陽川知樹（1-3） 平原由菜（1-4） 北岡伶那（1-5）
間所 葵（1-5） 飯田遼思（1-6） 奥山友結（1-6） 川野静香（1-6） 長谷まなみ（1-6）
三浦由貴（1-6） 由井なるみ（1-7）

【 銀 賞 】

池田日真里（3-1） 石羽立汰（3-2） 幸村花音（3-2） 名村実桜（3-5） 吉村美咲（3-5）
秋庭美里（3-6） 諏訪詩奈（3-7） 吉澤友里（3-7） 幸村隆人（3-8）
萩 海風（2-1） 藤井茉菜（2-3） 小田あんず（2-5） 志治南実（2-6） 堀田二千夏（2-6）
濱地桜羽（2-7） 矢部彩花（2-7）
今森麻衣（1-1） 橋本 堇（1-1） 永井拓実（1-2） 岩本芽依（1-3） 和田兼伸（1-3）
林 桜亮（1-4） 刈田夏生（1-6） 鳴海大生（1-6） 坪田南花（1-7） 鳴海星愛（1-7）

【 銅 賞 】

門屋茉奈実（3-1） 境 梨（3-1） 清水千夏（3-1） 鈴木七海（3-2） 吉田龍翔（3-2）
徳重莉子（3-3） 西本沙耶香（3-3） 藤田 智（3-3） 溝田遥香（3-3） 南 魁二（3-3）
横谷泉帆（3-3） 井上娑也佳（3-4） 佐伯花歩（3-4） 宗形颯太（3-4） 加藤あかり（3-5）
金子隼大（3-5） 酒井美紀（3-5） 鈴木あまね（3-6） 村本朋美（3-6） 熊谷渚月（3-7）
天田真心（3-8） 武内海里（3-8） 多畑愛里（3-8） 牟田咲美（3-8）
桐山 彩（2-1） 黒川華帆（2-1） 齊藤礼也（2-1） 説田 周（2-1） 小林優渚（2-2）
椎名風嘉（2-2） 柴崎太聖（2-2） 竹内 凜（2-2） 疋田結莉愛（2-2） 天野愛子（2-3）
美濃果鈴（2-3） 石山央翔（2-4） 川崎 快（2-4） 長谷恵花（2-4） 内尾洸希（2-5）
忠保春奈（2-5） 神崎結音（2-6） 宍戸友哉（2-6） 青木晃太郎（2-7） 植木萌結（2-7）
小澤稀美（2-7） 折谷紗朋子（2-7） 田邊伸哉（2-7）
市田美和（1-1） 梅崎花歩（1-1） 酒井心之助（1-1） 座間怜菜（1-1） 大竹 凜（1-2）
佐藤優夏（1-2） 西山夏帆（1-2） 山口心優（1-2） 鳥谷部秀音（1-3） 町田万由子（1-3）
相馬瑞葵（1-4） 鍋谷 温（1-4） 澤村 駿（1-5） 武野汐那（1-5） 中野咲楽（1-5）
鶴見映砥（1-6） 松井奈月海（1-6） 相徳青伊（1-7） 榎本夕莉（1-7） 岸莉々香（1-7）



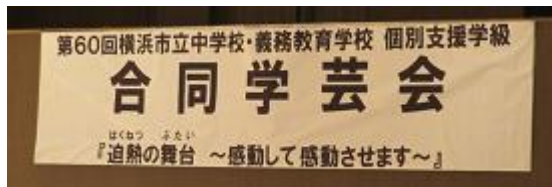
個別支援学級合同学芸会

朗読「ハチドリの一とすく」、「ぬーたんがとぶ日」
トーンチャイム・歌「翼をください」

個別支援学級の合同学芸会は1月17日（水）に南公会堂で行われました。

演劇、歌、ダンス、太鼓など、それぞれの中学校が見る人に感動を与えられるよう一生懸命に考え、練習してきたステージを披露しました。

東山田中は、「ハチドリの一とすく」と「ぬーたんがとぶ日」というお話の朗読と、トーンチャイムと歌による「翼をください」を発表しました。



＜発表前のごあいさつ＞

私たちは、朗読と「翼をください」の曲を、トーンチャイムの演奏と歌で発表します。

朗読の最中に後ろの画面に映し出される作品は、1枚の紙から通った切り絵です。カッターを使って作品を仕上げました。ぜひ、作品も楽しみながら聞いてください。



朗読では、一人ひとりが前を見て言葉をつむぎ、みんなでつながってお客さんにお話を届けました。スクリーンに浮かび上がる切り絵や水彩画は、お話の世界を幻想的に彩ってくれました。

朗読が終わると、ステージ前面に横一線に並び、トーンチャイムで「翼をください」を奏でました。こちらにも、周りの音を聞きながら自分の音を重ねていき、まるでオーケストラのように全員で一つの曲を作り上げました。

最後は、ピアノ伴奏付きの歌です。「この大空に翼を広げ、飛んでいきたい」というところの前で、全員がクレッシェンドを聞かせてくれたので、本当に鳥が大きく飛び立つような情景が目に見えました。みんなの心がホール一杯に広がって、お客さんの心にも伝わったことと思います。



薬物乱用防止教室を行いました

1月11日（木）は、1年生を対象に、たばこの害・未成年の喫煙防止についてアリーナで講演を行いました。お話ししてくださったのは、学校薬剤師の鈴木和子先生です。喫煙による未成年者の身体への影響についてお話をいただきました。みんなでたばこのクイズにも取り組み、しっかり考える生徒たちの真剣な姿が見られました。

また、1月18日（木）には、2年生を対象に未成年の飲酒防止、3年生を対象に薬物乱用防止について学習しました。2年生は、各教室で飲酒についてのDVDを見た後に、アルコールパッチテストを行いました。反応が出た人はいわゆる「のめない族」、反応が出なかった人は「あぶない族」として分類され、自分のアルコール分解能力を認識したり、アルコールが体に影響を与えることを実感したりする経験になったようです。

3年生は、都筑警察署の方々を講師にお迎えしてアリーナでお話を聞きました。薬物乱用には中毒性や依存性が強くあることなどの恐ろしさについて学びました。また、もし不適切な薬物使用に誘われたら一人ひとりがどう対応するかについて考え、実際に断る練習を行い、誘いを断る強い意思を持つことの大切さを学びました。

どの学年も、中学生への心身に及ぼす影響についてだけでなく、もし誘われても断る勇気を持つことの大切さについても学ぶことができました。今回の学習が生徒たちにとって的確な意思決定や行動選択をするきっかけになってくれればと思います。



☆部活動記録☆

部活動名	大会・コンクール名（行事名）、結果等
サッカー部	都筑区1年生サッカー大会優勝
バスケットボール部	男子 神奈川県中学校バスケットボール新人大会 2回戦敗退 女子 神奈川県中学校バスケットボール新人大会 初戦敗退
柔道部	横浜市中学校柔道選手権大会 男子 60 kg級 第5位 志村祐太郎 女子 40 kg級 第5位 高山美月 男子団体戦 第5位
吹奏楽部	クリスマスコンサート<都筑公会堂にて> 都筑区出初式参加
演劇部	第16回横浜市中学校創作劇発表会優良賞受賞
将棋部	第25回神奈川県小中学校将棋大会初級戦三組の部 優勝 〔Cチーム〕大庭愛大 服部亮駕 松本優希
百人一首部	神奈川県大会 F級3位 高橋祐博 G級3位 平井すず

